

楽しくて、授業に役立つプログラムを体験できます！



教員のための博物館の日

in 苫小牧

参加無料！ 入館料も無料です

※事前申込いただくと当日の受付がスムーズになります



日時：2015年1月9日(金)

9:30-17:00

会場：苫小牧市美術博物館

対象：学校の教員、教育関係者



※幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校等の教員。
その他に教育行政関係者や博物館関係者。教員や美術館、博物館職員を志望する学生も含みます。

主催 苫小牧市美術博物館、苫小牧市教育委員会

共催 国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会

後援 文部科学省、北海道教育委員会

教員のための博物館の日 in 苫小牧

美術博物館には、学校の授業に役立つ学習資源がたくさんあります。教員のための博物館の日in 苫小牧は、学校の先生に「美術博物館に親しみを持ってもらふこと」、「美術博物館の学習資源を知ってもらふこと」を目的としたイベントです。子どもたちに科学の不思議さ、歴史の面白さ、美術の味わいなど、学ぶ喜びを感じてもらふためのヒントがたくさん隠れています。ぜひ子どもに戻って、美術博物館を楽しんでみませんか？

プログラム一覧 ※一部プログラムのみの参加も大歓迎です

●学校と博物館・美術館の連携に関するシンポジウム

- 10:00～10:30 「学校教育における博物館の活用～博学連携は何のために～」
講師 国立科学博物館 小川 義和氏（学習企画・調整課長）
- 10:30～10:45 事例報告「みゅーじあむinすくーる」
苫小牧市美術博物館 学芸員 福田 絵梨子
- 10:45～11:00 総合討論



小川 義和氏（国立科学博物館学習企画・調整課長）

筑波大学生物学類卒。ニューヨークのアメリカ自然史博物館インターン、東京学芸大学大学院連合博士課程学校教育科学研究科学校教育学専攻修了。教育学博士。サイエンスコミュニケーション、科学教育、博物館教育、生涯学習の観点から人々と科学との関係性を探っている。学習指導要領（中学校理科）作成協力者、日本学術会議「科学技術の智」プロジェクトメンバー、日本サイエンスコミュニケーション協会理事でもある。筑波大学客員教授。著書に、『博物館で学ぶ』（共訳：同成社）、『小学校理科教育法』（共著：学術図書）、『教師のための博物館の効果的な利用法』（共著：東京堂出版）などがある。

①ミュージアムツアー

担当学芸員が常設展示室で苫小牧の自然・歴史について解説します（約60分）。

②企画展ギャラリーツアー

企画展「苫小牧の美術史ー苫小牧美術協会とその歩みー」を担当学芸員がご案内します（30分）。

③ブース展示

～授業で使える話題提供～

学校にお貸しできる当館の標本や、学習指導要領に沿った授業に役に立つ小ネタを紹介します。ブース形式ですので、随時ご見学ください。※コアタイムでは学芸員が解説します
「さまざまな植物の仲間」、「わがまちの歴史～美々鹿肉缶詰工場」など

④新教材紹介

「Cubic Earth

もしも地球が立方体だったら」

「地球が立方体だったら、地球表面の環境がどのように変化するか」を考えることで、私たちが住む地球システムの理解を深める新教材DVDと授業での利用方法などを紹介します。
（上映・解説：前後半各30分）（日本科学協会協力）

⑤かはくミニ展示企画

『ダーウィンフィンチーガラパゴス諸島で進化を続ける鳥ー』

南米沖のガラパゴス諸島周辺のみに生息する、小型の鳥類ダーウィンフィンチ。
チャールズ・ダーウィンの進化論の着想の基となったとも言われるダーウィンフィンチ類の標本をもとに作られた精巧なバードカービングを展示します。ブース形式ですので、随時ご見学ください。※コアタイムでは国立科学博物館専門員が解説します

〈タイムスケジュール〉

	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
①シンポジウム									
②ミュージアムツアー									
③企画展ギャラリーツアー									
④ブース展示（コアタイム）									
⑤Cubic Earth上映									
⑥かはくミニ企画展（コアタイム）									

開館・受付

閉館

〈申込み・問い合わせ先〉

Tomakomai City Museum

苫小牧市美術博物館

TEL: 0144-35-2550 FAX: 0144-34-0408

〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

